

	佐賀大学 医学系分野
学部・研究科名	医学部（第1年次：106） 医学系研究科（M：15 D：30）
沿革・設置目的	<p>医学に関する教育・研究を行うことを目的に、新設の佐賀医科大学として設置されたのち、平成15年（2003年）、佐賀大学との統合により佐賀大学医学部として設置された。</p> <p><u>昭和51年（1976年） 佐賀医科大学医学部設置</u></p> <p>昭和59年（1984年） 大学院医学研究科設置（平成9年（1997年）医学系研究科に改称）</p> <p>平成16年（2004年） 国立大学法人に移行</p>
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域と共に未来に向けて発展し続ける」ことを掲げる佐賀大学の理念等に基づき、コミュニケーション能力や臨床技能を有し、社会の要請に応えうる「良い医療人」を育成し、医学の発展や地域包括医療の向上に寄与する。 ○ 人工関節に関する研究開発等や佐賀県住民に多い肝臓がん、肝炎、糖尿病等の疾病を中心とした疫学データを疾病予防につなげる臨床研究の推進を始めとする研究の実績を活かし、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。特に、高齢者の健康寿命の向上や障害者・障害児の生活支援教育等、すべての人の生活の質を担保する研究や診療を推進する。 ○ 地域の病院内に総合内科医を育成する拠点を設け県全域への展開を目指す等、佐賀県で必要とされる分野の医師養成を積極的に推進する。 ○ 県内唯一の医育機関及び特定機能病院としての取組や都道府県がん診療連携拠点病院等としての取組を通じて、佐賀県における地域医療の中核的役割を担う。